

「防災塾・だるま」2018年7月定例会 議事録

<http://darumajin.sakura.ne.jp>

- ◆日時 : 2018年7月27日(金) 15時30分～17時30分 司会 : 田中 晃
◆場所 : 神奈川大学 24号館310室
◆出席者 : 高松、中島、山口(章)、田中(喜)、山田(美)、片山、田中(晃)、玉井、松井、稲垣、早川、紅林、増田(佳)、田中(栄)、中村(誠)、鷺山、清原、土橋、釜石 計19名(敬称略)

■配布資料 : 1. 7月定例会議事次第

2. だるま7月役員会議事録
3. 7月定例会意見交換テーマ①「大阪北部地震と学校の安全対策」
4. 同 ②「西日本豪雨の意見交換」
5. 第157回防災まちづくり談義の会 : 話題 被災地における防犯対策、講師 中島敦志氏
6. 情報 防災塾・だるま 2018年7月
7. 第158回防災まちづくり談義の会チラシ/「防災講演と横浜みなと博物館・帆船日本丸見学」
8. 2018実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座チラシ(防災塾・だるま作成)
9. J-DAG参加報告と今後の予定 : 城西大学 7/12・7/19、栄区 11/11、座間市 11/28
10. 3BWG報告(取組みテーマと担当者)
11. 第156回談義の会レポート : 話題 災害派遣における保健活動 講師 栗原明日香氏

- 配布資料 ①夏季特別シンポジウムチラシ「学校と連携した地域防災の力」8/25 神大ホール
②神奈川災害ボラネットチラシ(ビッグレスキューかながわ 8/26、九都県市防災訓練 9/1)

【I 運営関係】

1. 7月定例会意見交換
 - ①「大阪北部地震と学校の安全対策」・・・田中(栄)、稲垣、山口、高松、田中(喜)、早川、田中(晃)、鷺山
 - ・以前地元学校へ塀が違法と知らせたが100万円の費用を理由に撤去されなかった。今回の事故により撤去された
 - ・街中の避難路とかの方が危険ではないか? 狭隘路を問題視しているが広い道で危険なところは対象として考えていない
 - ・学校のまち歩きでも、「個人情報の見地から」危険な塀の写真を撮らないようにとの指摘ある
 - ・道幅50cmの通学路がある。地域の声をスクールゾーン対策協議会に反映させると共に、通学路以外にも取り組みを広げると良いのではないか。子どもには災害時に危険という意識を持たせることが大事
 - ・北綱小の授業研究会で、6年生から塀の上の植木鉢が危険という声があった
 - ②「西日本豪雨の意見交換」・・・田中(晃)、稲垣、山田美、釜石
 - ・広島県東広島市の洋国団地の事例は、あの大規模災害の中で不幸中の幸いといえる
 - ・洋国団地は3年前から年2回、土砂災害を想定した避難訓練を続けてきた。今回死者が出なかったのは訓練を重ねてきたことが大きかったのではないか
 - ・中国地方は花崗岩が風化した真砂土が堆積した地形が多い。土砂災害の危険性の認識からすれば、在宅避難というのは疑問があるのではないか
 - ・広島市安芸区の災害現場からの要請で4千個の携帯トイレを送った。ふるさと納税は被災自治体以外の自治体が事務代行を行えるので、寄付よりも「ふるさと納税」をするというのも一法
2. HP・情報提供・・・中島
 - ・議事録はHPで公開しており、メールによる送信は6月で終了しているので了承ください
3. 防災塾・だるまの活性化・・・中島
 - ・池田さんの入院で、当面は、副塾長3名(中島、片山、池田)で共同運営体制を試行する
 - ・だるま運営に関する検討(資料2「だるま7月役員会議事録」参照)
 - ・月担当は「議事次第の作成・資料準備、当日の議事進行、意見交換30分」をセットで統括
4. 定例会・談義の会(裏面の「今後の日程」参照)
 - ・7月担当 : 田中(晃)・山田(美)、8月担当 : 高松・田中(喜)・早川、9月担当 : 片山・高松
 - 9月談義の会は「気象災害クロスロード」; 講師 田中栄治氏
 - ・10～11月の談義の会は、会員による「活動報告」などを企画・検討する

【II 主催・共催・後援事業など】

1. 第13回養成講座（資料8参照）・・・片山、稲垣
 - ・今回の受講者は50人を目標に集めたい。当日の役割分担は今後決めていく
 - ・アイスブレイクの担当者名が表記されていないが、代表者名のみを記載することにする
 - ・養成講座チラシは8月7日の役員会で配布予定、県サポのだるまレターケースにも配置する
2. J-DAGの普及（資料9参照）・・・片山
 - ・城西大学で実施されたJ-DAGは実施・反省会と2日に亘り、9名が参加し県外で初開催
 - ・実施要請について：栄区役所 11月18日、座間市連合自治会 11月28日
 - ・神乃木ケプラザから2歳の子供を対象に屋外で実施の要請(神奈川区内なので対応を検討)
3. 3BWG:活動（資料10参照）・・・片山、鷺山
 - ・3BWGの取り組み内容と経過報告がされ、活動をだるまとして最終的にどう発信するかを意見交換
3. 特別シンポジウム8/25（配布資料①参照）・・・鷺山、中島
 - ・案内は横浜市立学校長・地域防災拠点運営委員会会長・PTA会長宛500余校に送付済み
 - ・当日、シンポジウムの司会進行は誰が行うのかなど役割分担が必要
5. その他
 - ・だるま統一名刺は、従来名刺(HP参照)に加えて、自宅配送@500円で新対応。申込は中島宛

【Ⅲ 協力・参加・情報・その他】・・・紅林、早川、高松、中島、片山

1. 神大講演会「福島第一原発事故による住民の対応とその後の影響を聞く」6/30
 - ・講師は原発反対の立場で、福島では陶芸を続けることが出来ないとの話、主張が不明確
 - ・福島では学生が放射能拡散の恐怖を知らないでボランティア活動をしていたこともある
 - ・国や県は福島事故の詳細情報を言及していなかったため、具体的な話が聞けると期待していた
 - ・陶芸家の見解で客観性に欠け、大学講演会としては福島の放射能問題を取り上げきれていなかったのではないかと
 - ・放射能の危険性はもっと科学的に、具体性のある発言をすべき(受動喫煙の危険との比較など)
2. 危機管理講演会 7/26・18時 大場誠司 元総務省国民保護・防災部長、前消防庁次長・・・中島
 - ・3.11の時の官邸の状況がどうだったのかという意味で興味深かった。国の対応より個人の対応に勝るものはないと感じた

【今後の予定】

1. 平成30年8月例会 8月23日(金) 月担当：高松、田中(喜)、早川
 - ・3BWGプロジェクト及び定例会 休会
 - ・第158回談義の会 時間：13時開始、会場：ぴおシティ及び横浜みなと博物館
 - 第1部 話題：「関東大震災と横浜港」 講師：三木 綾氏（横浜みなと博物館）
 - 第2部 横浜みなと博物館見学（ガイドボランティアの解説付き）
 - 詳細は談義の会チラシ参照 要事前申込み 有料（入館料600円、シニア400円）
 - 終了後、有志で交流会を実施予定
 - ・役員会 8月7日(火) 10-12時 851C 資料準備9時30分
 - ・資料準備 8月21日(火) 10-12時 851C
2. 平成30年9月例会 9月28日(金) 会場：24号館 310号室 月担当：片山、高松
 - ・3BWGプロジェクト 14:00-15:00 担当：片山
 - ・定例会(意見交換：だんご虫ポーズなど身を守る行動の是非) 15:30-17:30 片山
 - ・第159回談義の会 18:00-19:30 担当：高松
 - 話題：「気象災害クロスロード」 講師：田中栄治氏
 - ・役員会 9月11日(火) 10-12時 851C 資料準備9時30分
 - ・資料準備 9月28日(金) 13-14時 851C
3. 平成30年10月・11月・12月の予定 会場：24号館 310号室
 - ・定例会・談義の会・3BWG 10月26日(金)、11月30日(金)
 - 時間 3BWG 14:00-15:00、定例会 15:30-17:30、談義の会 18:00-19:30
 - 資料準備(会議当日) 10/26(金)・11/30(金) 13:00-14:00 851C
 - ・役員会 10月9日(火)、11月13日(火)、12月11日(火)、会議室 851C
 - 時間 資料準備 9:30-10:00、役員会 10:00-12:00
 - ・忘年会 今後検討

以上